日刊
磐城日日
發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名濱町諸場51
電話211番
振替口座仙台31353番
編集人 高瀬國
印刷人發行人 長瀬芳郎

濱のドル箱貴重な財源
『船の知識』を紙上公開
性能による分類と其用途

四面海に面する日本人として、福島縣の海の玄関小名濱に住む者として例え海上勤務者又は漁業家或は直接關係のない者であつても海に對する智識は一段と高い水準でなければならない、朝夕商、漁兩港に出入りする船舶と漁業の概要に就き述べ參考にしたい

船とは廣い意味では水上航行の用に供する構造物である、その船は用途、推進法、型式構造、資格等により各種に區分されている

一、用途による區分
イ 客船
ロ 貨客船　雜貨物船
ハ 貨物船　油漕船
ニ 漁船
ホ 曳船
ヘ はしけ
ト 傳馬船
チ 水船
リ 特殊船
電線敷設船、碎氷船浚渫船、渡船、鉄道連絡船、監視船、通船、海難救助船、小蒸汽船、ヨツト、捕鯨船=母船、キヤツチヤーボート

二、推進方法による區分
イ 帆船
ロ 機帆船
ハ 汽船
A、デーゼル機關=小は内火艇から一万屯以上まであり燃料經濟にて航續力は大であるが振動が多いのが欠点である
B、燒玉エンヂン=概ね漁、機帆船に使用し價額は低廉であるが燃料が不經濟で故障率が多い、戰時中は改E型（八八〇屯）まで使用した事がある、
C、電氣着火式發動機普通小型動火船と言い極めて小型船（四、五トン）に使用する、燃料費は高いが取扱が簡易である
D、往復動エンヂン=小は二、三十屯船から大は一万屯船まで使用し、所謂汽船はこれが多い、故障は尠いがスピードの出ない事が欠点とされている
E、蒸汽タービン=商船の花形で燃料は石炭、重油を使用し經濟的で速力も出るため、大は巨船から小は千屯及至數千屯まで使用している、海軍艦艇等は總べてこれである、取扱は高度の技術を要する

三、構造上による區分
イ 重構造船=總べての構造が頑丈に出來ているもの
ロ 輕構造船=重構造船より輕い材料で作られているもので客、貨物船等
ハ、全通船樓船=重構造船の上甲板上に更に一段と全通した輕い上甲板即ち船樓甲板を重ねたもの
ニ 遮限甲板船

四、材料による區分
イ 木船
ロ 木鐵交造船
ハ 鋼船
ニ コンクリート船

五、船の資格による區分
イ 第一級（汽船、帆船）遠洋區域
ロ 第二級（汽、帆）近海
ハ 第三級（汽、帆）沿海
ニ 第四級（汽、帆）平水路
ホ 漁船=漁業の狀況により航行区域は限定出來ないが漁業種類により區分されている
一 一種=揚繰網、さんま棒受等にて主として沿岸漁業に從事するもの
二 二種=機帆底曳網鰹、鮪竿釣及延繩等主として近海及遠洋漁業に從事するもの
三、三種=母船に附隨する運搬業務、漁業指導船等

五、其他ー日本政府で急速に優秀な船舶を建造する主旨のもとに流れ作業により操作出來る左の型式の船舶の型を制定して居る
イ A、B、C、型ー各型共遠洋航海用のもの
ロ D、Eー近海用
ハ 改E型ー八八型と通稱され小名浜商港へはしばしば入港する八八〇屯のものである
ニ 其他ーA、D、AT、改D型等がある

船の種類は以上の通りであるが船の大きさの表示は次の方法で示される

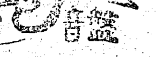
(1)屯數
一、重量屯普通英屯を用いる一屯は二六七貫で、排水量積載量を表す場合主として用いる
二、容積屯一〇〇立方フイト（二、八三立方米）を一屯と言うこれは總屯數、純屯數を表す時に使用する

(2)屯數の用い方
イ 軍艦は排水量屯數を以て表す
ロ 客船は總屯數で表す
ハ 總屯數 とは上甲板下の全容積に、上甲板以上に圍れた場所の容積から船の安全航海衞生等に必要な場所の容積を引去つたものを加へた容積を言う
ニ 純噸數 とは總噸數より船員室、無線室海圖室、浴室便所其他航行に必要なき場所の容積を引去つたもの

小名濱自由勞組定期大會

小名浜自由労組では六月豫定の定期大會を繰上げ一月一日正午より第一小學校構堂で開催する事となつた、議題は
一、役員の改選
二、規約の改正
三、共濟會規約の審議
四、就勞面擴大の決議
五、其他

街の音盤



去る二十三日は七五三のお祝で平常余り變つた顔のみられない鹿島神社や諏訪神社も此の日ばかりは朝早くから晴れ衣を着飾ざつた可愛い子供さん方のお詣り姿で賑つた千歳飴を下げた子供を連れてお母さんやお姉さんも一装用を着用に及びいつもとは違つて言葉使いもよそゆきになり右側通行は昨日までといつたように大通のドまん中で立話「……でござーます」の連發、子供は母親の顔を見上げ「あれーどこの母ちやんかしら」といつたよなけげんな顔をしていた

そうかと思ふとサンマの加工に毎日通つていたあんね（娘）、ゴム長靴をフエルト草履にはきかえパーマネントの髪も東京好みに颯爽と子供の手を引いて大道店をあちらこちらと見て歩いていたまではよかつたが、途中で友達ちに會い話かけてお里がすつかりバレてしまつた、それもひそ〳〵話ならまだしも大聲を出しアンコウのような口をあいて笑う「このがきめ（婦人用語全集には不記載？）つたらねおめえ（あなたとかあんたの語）みだくねえことおらつれてあるかんねんだー（歩けない）何んでも見れば買つてくいようていいやがんだもの（云うのでげえぶんわるくてよ（外聞が悪い）ええさ（家え）おいてくるから磐城座さいぐべえ、おめえ仕度しておれんち（自分の家）さ廻わんねーが」ときては驚かざるを得ない

立てばしやく藥座れば牡丹語る姿はピイピイアンコウといつた態

ところが七五三は子供のお祝いということを忘れたわけでもあるまいが主客轉倒したように母ちやんばかり着かざつて子供などはそつちのけ「はやくきなよぐづ〳〵してるとおいてくよ」と大した御面相でもなく山の神（魚の名）が髪を結つてマンボウ（魚）とトラフグ（魚）をまぜ合せ二つにしたようなかつこう、おまけに象が貰寝したときのような目附きで都大路（一寸大き過ぎたかな）を押し歩くその氣持どんなものでせう。

懸案の無線通信所
小名濱港最適の地を選ぶ

予ねて懸案中の小名浜海上保安部の無線通信所建設敷地は遠山部長濱田所長、水野町長が現地にて協議の結果、現港務所構内空地一五〇坪を予定し縣に申請する事と決定した、同地は小名浜商、漁兩港の間にて最適の地位を占めているので今回の濱田所長の好意的な處置は各方面から感謝されている

今日の天氣

【本日】北西の風後南東の風、寒さは和らぎ、良い天氣が續きましようが次第に薄雲が出て來ましよう

【明日】南東後北西の風稍强く始めは曇り、時々雨模様ですが、後恢復する見込

【海上】多少風波がありますが本日は穏かでしよう、明日から再び波立つて來ますから漁船は御注意下さい

なお空氣が乾燥していますから火元に十分御注意下さい

魚菜市況 廿八日

（青果市場）

さつま	二五ー四〇円
ほーれん草	五〇ー五七〃
人参	四〇ー六〇〃
キヤベツ	八五〃
芋がら	五四〇〃
丸大根	二一ー一八〃
長大根	八ー一七〃
干大根	三二ー三四〃
ねぎ	二一ー四五〃
里芋	五五ー七〇〃
牛蒡	一〇五ー一〇〇〃
油菜	三〇〃
平芋	一二〇ー一八〇〃
とう芋	六五〃

（魚市場）

平目	六〇〇ー七〇〇円
小平目	五一〇〃
すずき	三七〇ー四〇〇〃
せいご	三五〇〃
方々	三五〇ー四〇〇〃
小たい	九六〇〃
むし	三八〇ー四五〇〃
またこ	三二〇〃
いか	一〇〇ー一二〇〃
たら	一八〇ー二五〇〃
はも	三〇〇ー三二〇〃
きんと	四〇〇〃
やなぎ	五〇〇〃
鰕	一二〇ー一〇〇〃
さけ	四七〇〃
石持	二五〇〃

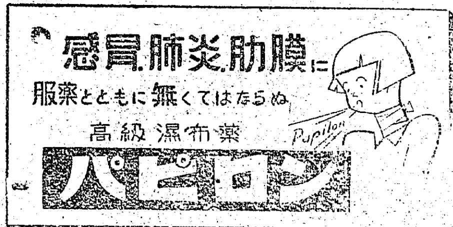
長瀬洋裁研究所
小名浜町本町三四

強くて丈夫で履きよい經濟的な。
ゴム靴。ゴム合羽。
三馬弘進タヌキ印ゴム代理店 小島ゴム店
小名濱町本町六二 電話340番

映画は磐城座

鮮緑 醇良銘酒 使盛男
小名浜町 清水屋酒造店 電話六番

いよ〳〵米も登録制
昔なじみの丸金が米やを開業
登錄日には本町の長瀬ヒロへ

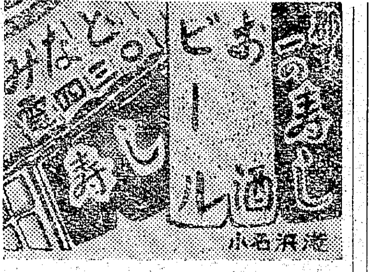


感冒.肺炎.肋膜に
服薬とともに無くてはならぬ
高級濕布薬
パピロン

かぜは肺炎の一歩前
マスク。うがい そして
ネオ。アミン錠を
虫下しなら
マル中藥房
小名浜町西町
電話一一五

江戸前すし
小料理
金時
小名浜駅前
電一二八

◎運命鑑定◎
家相方位事業病氣結婚移轉建築其他人事一般
毎月四回 一日・二日 十五日・十六日 鑑定日
小名浜町本町通り磐崎屋酒造店へ出張 舟生泰三
尚出張鑑定も致します 電話小名浜七番



忘年會!! 新年會!! には是非御利用を
小名濱町橋本一四
みなと
電四三〇

宴會の大衆化
手輕な料理……氣輕な宴会……
A 五百圓會費 二級酒四本 料理五品
B 三百圓會費 二級酒三本 料理三品
◎特に十五名様以上の宴會には藝者四本無料サービス
◎席料や税金は頂きません
大衆料亭 菊水
電話湯本二一七

大擧二百名押し掛け 町村長等をつるし上ぐ

トッ鋭分子が自由勞組せん動

去る二十七日山田村と錦村の自由労務者五〇名は（協議会系）勿來町自由労務者（連合系）一五〇名を煽動し、勿來町自由勞働組合佐藤書記長外幹部數名を越年資金、正月有給休暇の要求に對し積極的でない事を理由として吊し上げにし其の勢に乘じて植田町に至たり、午後一時から植田町役場にて開催されていた石城郡南七ケ町村長の失業對策協議會場に押しかけ、年末、年始四日間（三十一日、一日二日、三日）の有給休暇。越年資金二千圓、地下足袋手袋の無償配給等を要求、議場を困乱に陥らせ、且山田村自由労組員は同村蛭田村長をつるし上げ同様要求をしたので村長は植田地區署に逃げ込むに至つた又錦町労組員も同町高木町長をつるし上げた後兩者は合して土木監督所植田現場事務所に到り當日の就労傭票を強制的に要求する等不穩な空氣が溢つたので平地區署機動班が出動し警戒中である、昨朝に到り勿來自由勞組員は組合幹部の說得により現場に復歸した

なお錦自由勞組は朝來開催豫定の町議會にて前記要求をするため集合協議していた（午前九時現在）なお勞務者の一部には暴行脅迫した疑もあり植田地區署では取調を行つている

教育の本質とは

責任を自覺教壇死守

湯本町常磐小學校教員浦山貞一氏は教育問題について左の如く話された

教育という仕事は、兒童生徒の心身にはたらきかけ、人格と人格との直接交渉によつて自ら理解し、自ら處する態度を養うもので、その成果は教師のあり方如何に依存するところ極めて大である、從つて教師は常に地域社会えの奉仕者として、國民全体に對する直接の責任者として絶えず研修を續けるのでなければ、その奉仕と責任とを十分に果し得ないのである

教育はただ單に知識技能を觀念的、抽象的に兒童生徒に注入することではなくて、彼等の內面的生命にタッチし之を覺醒し自ら自己を形成するはたらきを助成することであつて、常に進みつつある者のみが眞に兒童生徒の生ける生命によびかけ得るのである、教育公務員特例法中に「その職責遂行のため、絶えず研究と修養とに努めなければならない」と規定されてあるのもそのためである

われ〳〵教師は、か〻る自覺と責任とに於て日々寸刻を惜んで研修を續けて來た、然しこの研修に要する費用は給與の大部分を食費に充當せねばならぬ薄給の中から支出している現狀であつて、圖書館設備のととのわない今日、ここに現職教師の研修への苦惱もあり隘路もあるのである

今回福島縣教員組合が年末資金一ケ月分研修費二千五百圓の支給を知事並に縣教育委員會に要請している所以もこゝにあり、一冊の參考圖書購入に細り切つた財布の底をたたきながら毎月數百圓を投じつゝあるのも、教師自身の研修のみならず兒童、生徒の生長と幸福を衷心より熱願し、教壇を死守している教師の切なる願いからなのである、年末資金半月分のみ支給するとのことだが血の出るような教師の研修費支給への悲願が來る十二月縣會に於て當局の英斷により達成されるならば教師は更に明日への明るい希望に胸をふくらませて一層の精進を續けることであろう

近づく忘年會や新年會

◀酒を飲む機會に注意▶

磐日平支局長　星　三　郎

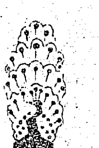
忘年會がそろそろアチコチでやつている、これが一通り濟むとこんどは新年宴會とかなんとかいつて、酒を飲む機會が多くなつてくる毎年のことだが、この年末から年始へかけて男という男は酒の上で一つの試練に立つているようだ

筆者は二十三日夜ある友人等とやはり忘年會という人間並のことをやつた、お蔭で暴漢に襲われ打僕傷を負つたが幸いに市署の伊藤次席に保護され一命をとりとめることが出來た

互に酩酊の果ての亂鬪であつて見れば大勢の暴力團には對抗しても勝ち目がないことは明かである、彼等暴徒は酒に醉つている事を弱点としてつけねらい五人、八人と組を作つてたかつて飲み歩いている、彼等暴徒も一般素人より法律などを勉強し悪質な行動に出て來ているので一言筆者の經驗談を記して見たが愛酒家の參考になれば幸いと思う

▽人生に或る程度經驗を持ち、うつらとコケの生えたような中年男以上ならとにかく社會にポッと出た、血の氣の多い若い者にとつては、この酒の試練は時にその若者を思わぬ失敗に陥し入れるワナになる

どこの酒席でも程度の差こそあれ無禮講になるが、その無禮講の雰圍氣にみさかえもなくはまり込んで、自由の羽をのばし過ぎる、取返しのつかぬ失態を演じ易いのである、うした分別は經驗によつて次第に判つてくるものだがもし經驗をしなくても判つて貰えるのなら、若い人達には特に気をつけて貰いたいことだ、酒をのんだ時には、日頃の自己というものと全然別な自己が全く出しぬけに飛び出して來たりする。その發現の仕方は仲々千變万化で、亂暴を働いてみたり、泣いてみたりする、夢遊病者のように他人の家にチン入したりする、またつまらない女に引つかゝつてうつゝを拔かすようになる、夜遊び散財は借金犯罪と辿る道もチャンと決つているのであつて、余程しつかりした人でも過去に苦い經驗の一つや二つ持つていない人はあるまい、酒の中庸ということとは、かくも難かしいものである、一体に日本人はこの酒の上の中庸を余り好まないようである、大盃でぐいツと一氣に飲むことが何か豪傑でもあるかのような錯覺を持ち、徹底的に飲まなければ飲んだような氣もしないという風だ、大いにのんで胸襟を開くといえば聞えがいゝがその實態は胸襟を開く前に大いにノビテしまうのが普通である、レディの前で臆面もなく醜態をさらけ出し、人間の底を見透かされてしまう邪気がないというのか、或いは野蠻というのか、とにかくだらしなくなり勝だこれから暫くの間そうした風景が慌しい歳末から新年にかけて点描することだろうが、それだけ男性一般特に若い人達は、この時こそ人生の危機だと自覺してもらいたい



國際オリンピック大會 ③

運輸省小名浜工事々務所　鈴木友枝

近代オリンピックの復活第一回より加えられた競技種目である簡單に其の由來を述ぶることにする

紀元前五百年頃ペルシヤはダリオス王の下に國運大いにあがり四隣を併呑して遂に紀元前四九一年大兵をギリシヤに進めて來たのである当時ギリシヤ民族はスパルタ式訓練とアテネの教養とに充育せられた優秀な民族であつた

ダリオス王が侵攻して來るとの報に接したギリシヤはアテネを中心として團結し決然として起ち陣をマラリンの野に率いられたペルシヤの大軍は兵船六百將兵三十万の澎拜たる大軍をもつてエーゲ海を横斷しデロス島を席捲してマラトンの野に上陸したのである

ギリシヤ軍は僅か一万の將兵を以つて之を迎へ大激戰の末遂に之を激破してしまつた

此の戰勝を一と時も早く戰慄におのゝくアテネ市民に報ずる者はないかとの司令官の言葉に一兵士はこれにこたえて奮然と起ち戰場からアテネ市まで一目散に走り不安と戰慄に閉ざされた市民に「我軍勝てり」と報ずると共に倒れた此の感激に燃えた一兵士の快走を記念し其の功積をたゝえる爲マラリンからアテネまで二十六哩四分ノ一（約十里六町）の巨離をとりマラソン競爭として近代オリンピック大會競技に加え往事をしのばしめてゐる

此の競技は人間にとつて苛酷な競技であると云う提唱者もあらわれ一時は中止說までもちあがつた事のある種目である餘り良い記録ではないが筆者もこの競技では二時間四十九分台の記録を持つて居る

此の競技を行なわんとする人に參考迄一寸申上げておこう

五千米以上は即ち長距離である初め練習に入る時は全距離を一度に走らず樂に毎日々々距離を追加し全距離に達したなら次にタイムを日毎々々に縮めて行く然して、激しい練習によつて自己のベースを作り上げるのである

氣の合つた者と二人位でおたがいにはげましあつて練習するのも良い、又友人などがタイムをとつてくれると非常に良い

自己のベースをみだすと決勝点迄着かぬうちに脚を傷めたり腹痛をおこしたりして途中で落伍する樣になる故に猛練習によつて作り上げたベースを守り力走せねばならぬ競技会にのぞんでは特に必要な事である

本年度此の種目は我國の選手は四、五人も二時間三十分台の記録を作つて居るこの記錄なら國際オリンピック大會に出場しても立派に入賞の可能性がある大いに樂しみである

忘年會は小瀧で!!
お電話ですぐお迎えに參ります

御旅館　小瀧　福島縣小名浜港　電話１０３番

配給パンの御用は
東京堂へ
生パン玉うどん購入券は
二十五日限りで
無効になります
※平名物※
さくら洋かんを!!
パンと洋菓子
ベーカリー東京堂
平市搔槌小路 TEL 1108

靴の御用命は
小名濱町
菅原靴店
大一屋デパート内

石炭　コークス
木炭　ストーブ
常磐炭礦福島縣販賣株式会社
取締役社長　阿部政右衛門
平市田町二十四　電話（二三三七番
二三七番）

皆さんに良い品を、安く
經濟的に着て頂くために
高級和服多量
入荷致しました
是非一度御來店下さい
京屋衣類店
湯本町品川煉瓦工場前

年賀狀・名刺
事務用印刷物・廣告・チラシ
の御用命は ☞ 當所へ
小名浜町　ナガセ印刷所　電219

お酒と
うどん
藤屋食堂
小名濱町本町

◎募集◎
文撰工・植字工・印刷工
希望者は履歴書持參來社されたし
株式會社　長瀬印刷所
小名濱町渚廻五一　電話219番

北京料理は
金華亭で
小名浜町中島　電151